

株式会社明電舎（証券コード：6508）

個人投資家向け 事業のご案内

業績や事業戦略については、

- ・ [IR説明資料](#)
- ・ [明電舎レポート](#)

も併せてご参照ください。

2025年

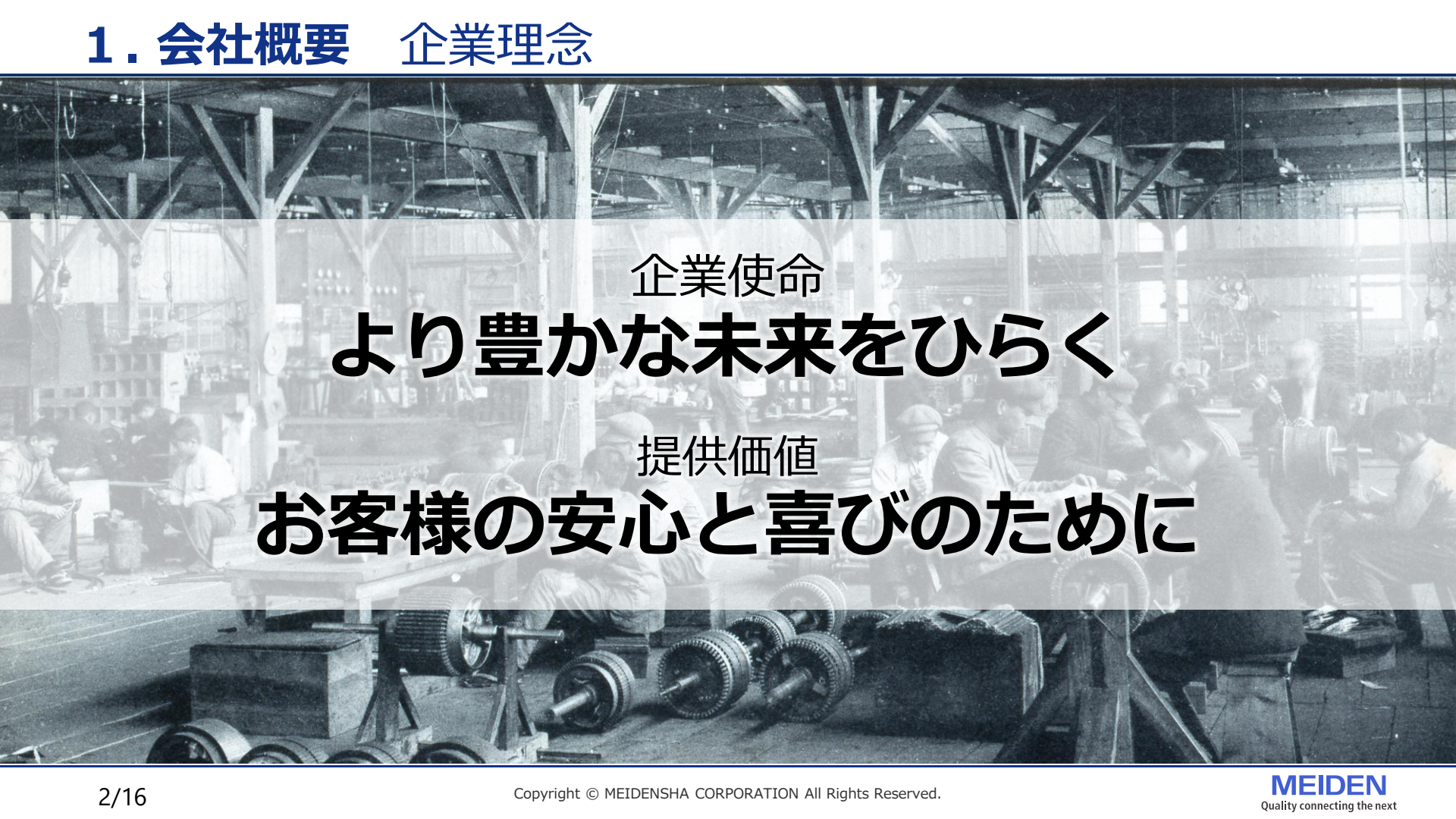
株式会社明電舎

コーポレートコミュニケーション推進部

1. 会社概要

商号	株式会社 明電舎 (MEIDENSHA CORPORATION)
設立年	1917 (大正6) 年6月1日 [創業1897 (明治30) 年12月22日]
代表者	代表取締役 執行役員社長 井上 晃夫
本社所在地	東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower
資本金	170億7,000万円 (2024年3月31日現在)
売上高	2,878億8,000万円 (2023年度)
従業員数	連結 9,810名 単独 3,874名 (2024年3月31日現在)
連結子会社数	39社 (国内20社・海外19社)
上場市場	東証プライム、名証プレミア (証券コード : 6508)
主要事業	電力インフラ事業、社会システム事業、産業電子モビリティ事業、フィールドエンジニアリング事業

1. 会社概要 企業理念



企業使命
より豊かな未来をひらく
提供価値
お客様の安心と喜びのために

1. 会社概要 事業紹介

※一部子会社の機能再編等に伴い、2024年度よりセグメント区分の変更を実施。2023年度実績も同様に組替えて掲載。

主に社会インフラ・産業システム向けの機器・システム・サービスを展開

電力インフラ

グリーンで安全・安定な電力供給



開閉装置



変圧器



水力発電機



太陽光PCS



移動電源車

お客様：電力会社、一般電気事業者、
地方公営企業 等

社会システム

〈社会・電鉄・水システム〉

サステナブルな
インフラ構築に貢献



電鉄向け 遮断器・電力管理システム・架線検測装置



上下水総合監視システム・セラミック膜

お客様：鉄道会社、上下水道、
道路会社、放送局、自治体、
病院、民間工場 等

フィールドエンジニアリング

安全・安心な社会実現



カスタマーセンター



電気設備のメンテナンス

お客様：当社製品納入先 等

その他
14億円

784億円
27.2%

423億円
14.6%

2023年度
売上高 2,878億円（連結）

875億円
30.4%

787億円
27.3%



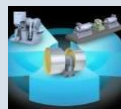
無人搬送車

産業電子モビリティ

最先端技術・モビリティ技術革新に貢献



EV・HEV用
駆動ユニット



自動車試験
システム



真空
コンデンサ



産業用モーター・
インバーター

お客様：自動車、エレベーター、鉄鋼、
半導体製造装置メーカー、物流 等

1. 会社概要 国内生産拠点

沼津（静岡県）

スイッチギヤ、大形変圧器、
システム装置、コンピュータ装置、
避雷器、電力変換装置、
可変速装置、電子装置、
EV用インバーター



太田（群馬県）

大・中形発電機、
小水力発電設備、
動力計測応用設備、
発電制御装置など



名古屋（愛知県）

EV用モーター・インバーター 一体機、
フォークリフト用電装品、
無人搬送車、セラミック平膜

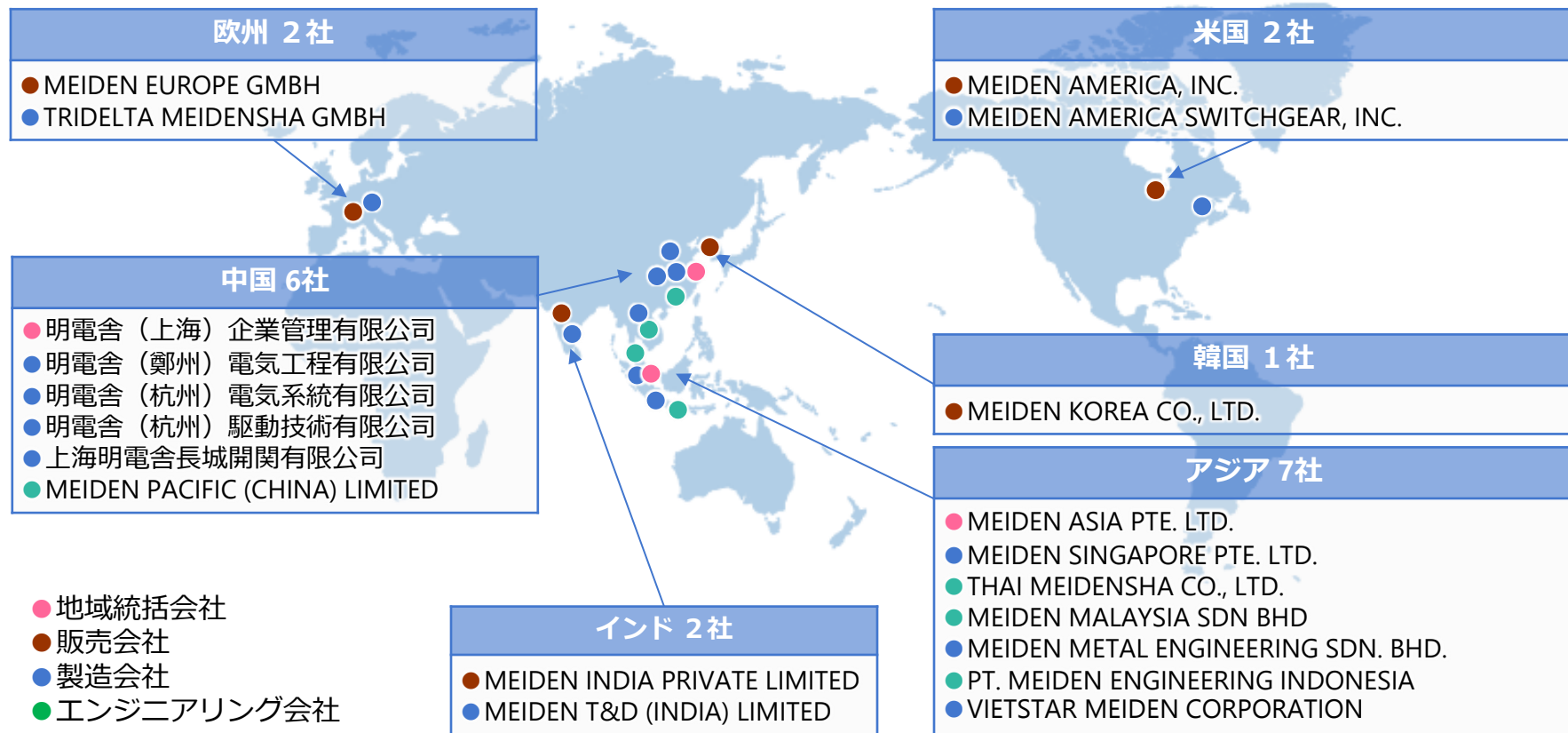


甲府（山梨県）

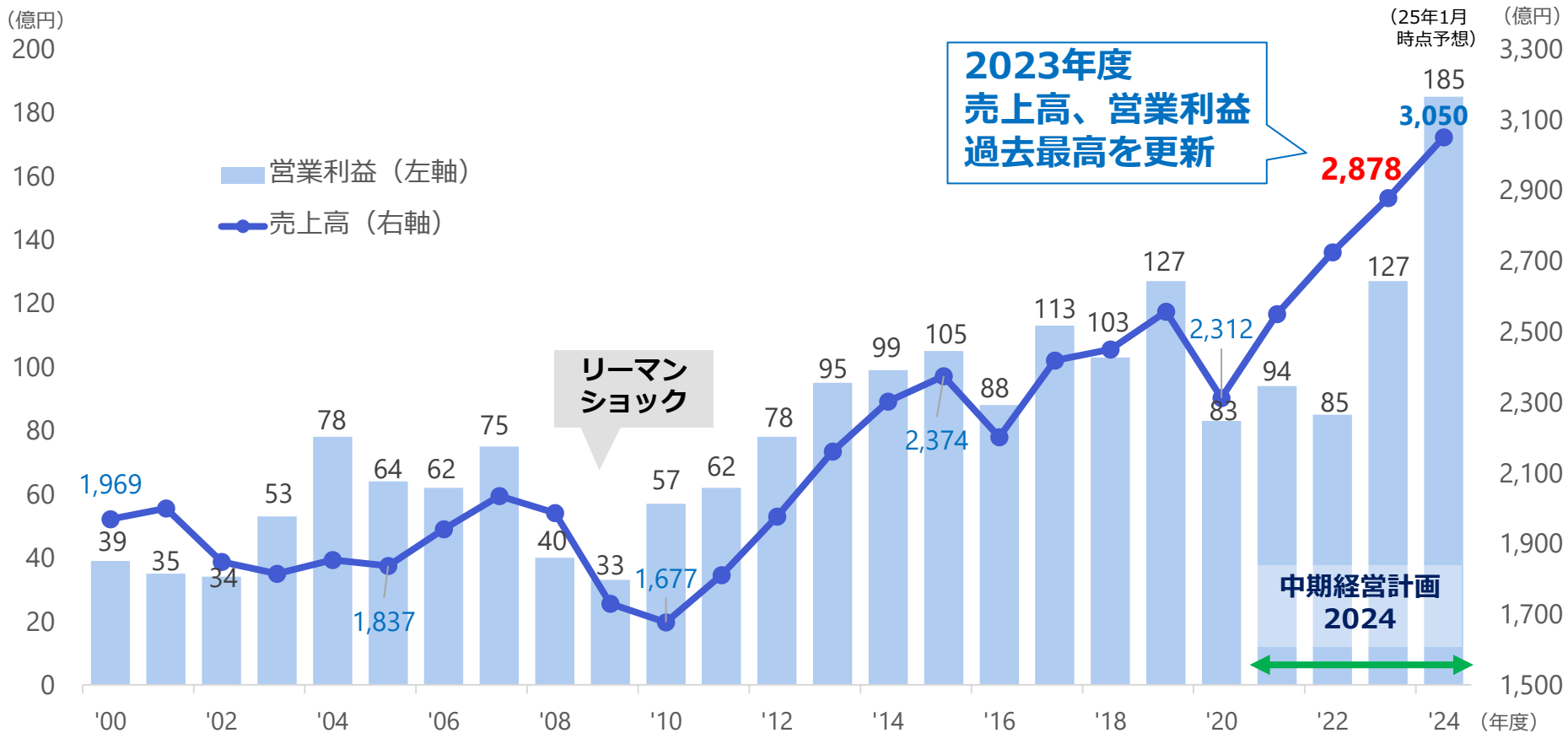
PMモーター、エレベータ用モーター、
ブラシレスモーター、
産業車両用モーター、
EV用モーター・ジェネレーター



1. 会社概要 海外拠点



1. 会社概要 業績推移



1. 会社概要 株価推移

世界的な電力需要の高まりを受けて、投資家の期待値が高まっている
現在、バブル期以来の高値を更新中

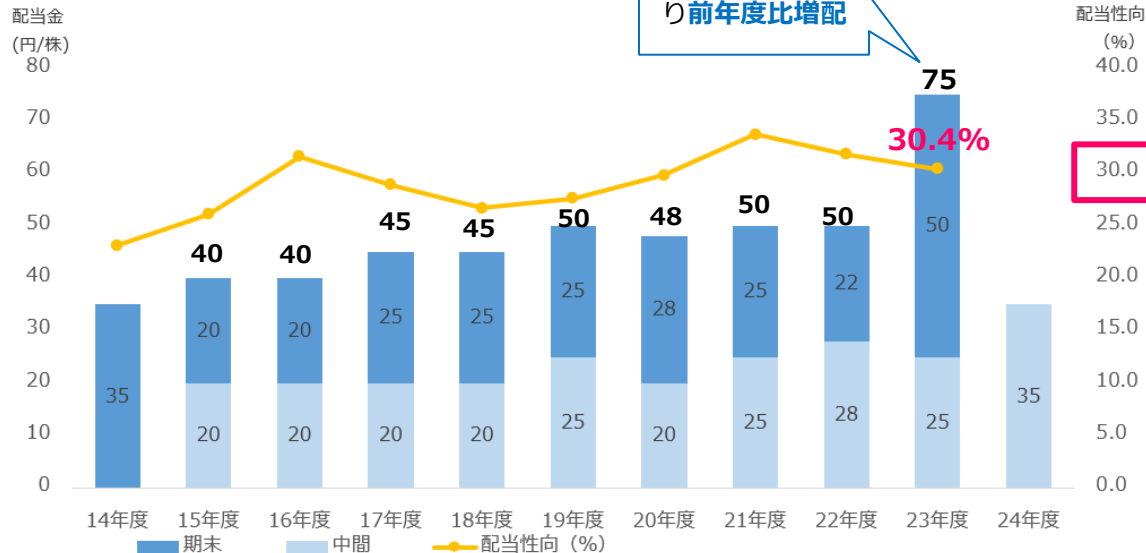


1. 会社概要 配当情報

配当方針：安定的に配当性向30%レベルを維持

(社名50音順)

※期末配当は、例年第4四半期
(1-3月)に発表しています。



当社のカバレッジアナリスト

SMBC日興証券	吉積 和孝様
SBI証券	小宮 知希様
ゴールドマン・サックス証券	原田 亮様
シティグループ証券	藤原 毅郎様
ジェフリース証券	福原 捷様
大和証券	大川 淳士様
丸三証券	松浦 勇佑様
※みずほ証券	田中 健士様

※の1社は、目標株価・投資評価の設定なし

2. 当社の強み

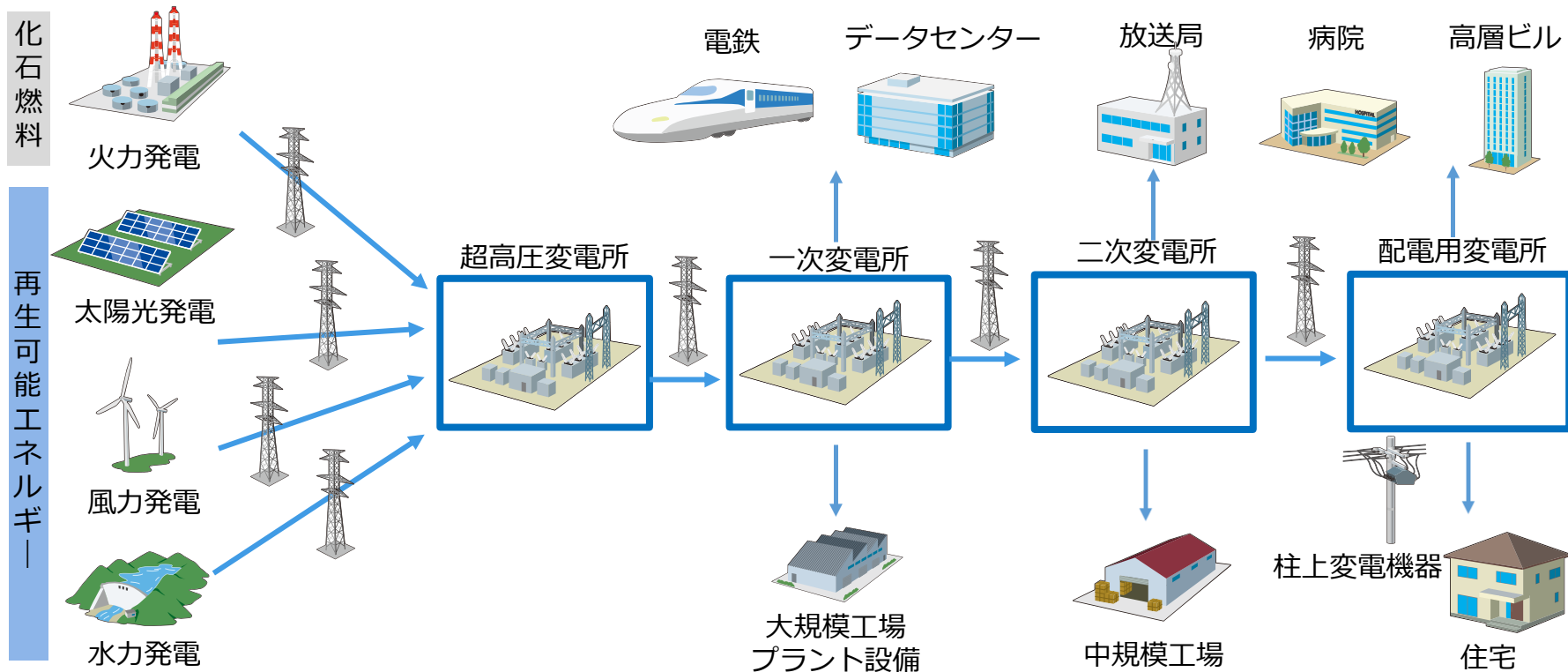
電力インフラ

半導体関連

活況な電力インフラ市場

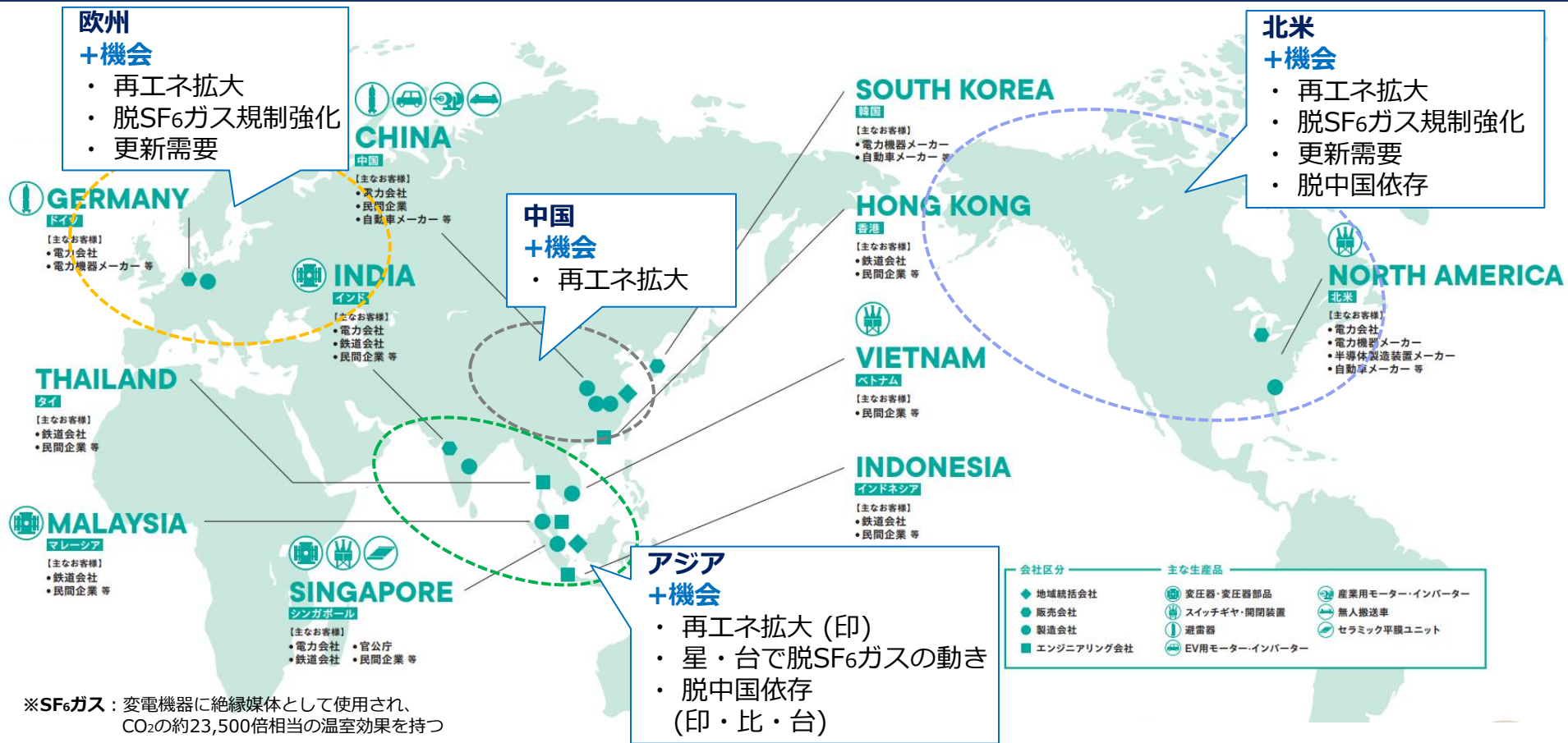
2. 当社の強み 活況な電力インフラ市場【当社の役割】

発電所から各需要家へ電力を安全かつ安定的にお届け



2. 当社の強み

活況な電力インフラ市場【海外：機会】



2. 当社の強み 活況な電力インフラ市場【海外：製品】

海外市場での長年の「信頼と実績」の強みを生かし、
成長が期待される製品群を中心に売上が拡大基調

開閉器

販売開始 1955年



SF₆ ガス
不使用

環境気運の高まりで環境負荷
の低い変電製品に商機

北米での72.5kV遮断器シェア
約**20**%

変圧器

販売開始 1905年



人口増・再エネ普及・データ
センター増等で電力需要増加

インドでの再エネ用変圧器
シェア1位 約**23**%

避雷器

販売開始 1955年



心臓部品の酸化亜鉛素子は約
70か国に2,000万個以上納入

2014年には避雷器開発寄与で
「IEEEマイルストーン」 授与

2. 当社の強み

電力インフラ

半導体関連

半導体需要を支えるニッチな製品

2. 当社の強み 半導体関連事業【特長製品：真空コンデンサ】

半導体製造装置に組み込まれ、活況な半導体需要を支える
メモリ需要や生成AIの普及拡大により、今後ニーズは急増

真空コンデンサ (VC)



■ 半導体製造工程

ウエハ

設計

前工程

後工程

半導体
素子

VCが主に使用される工程

- ・ エッチング
- ・ 真空蒸着 (CVD・PVD)
- ・ 電極形成 (成膜) 等

- **適用分野：**

半導体、フラットパネルディスプレイ、
太陽光発電パネルの製造装置

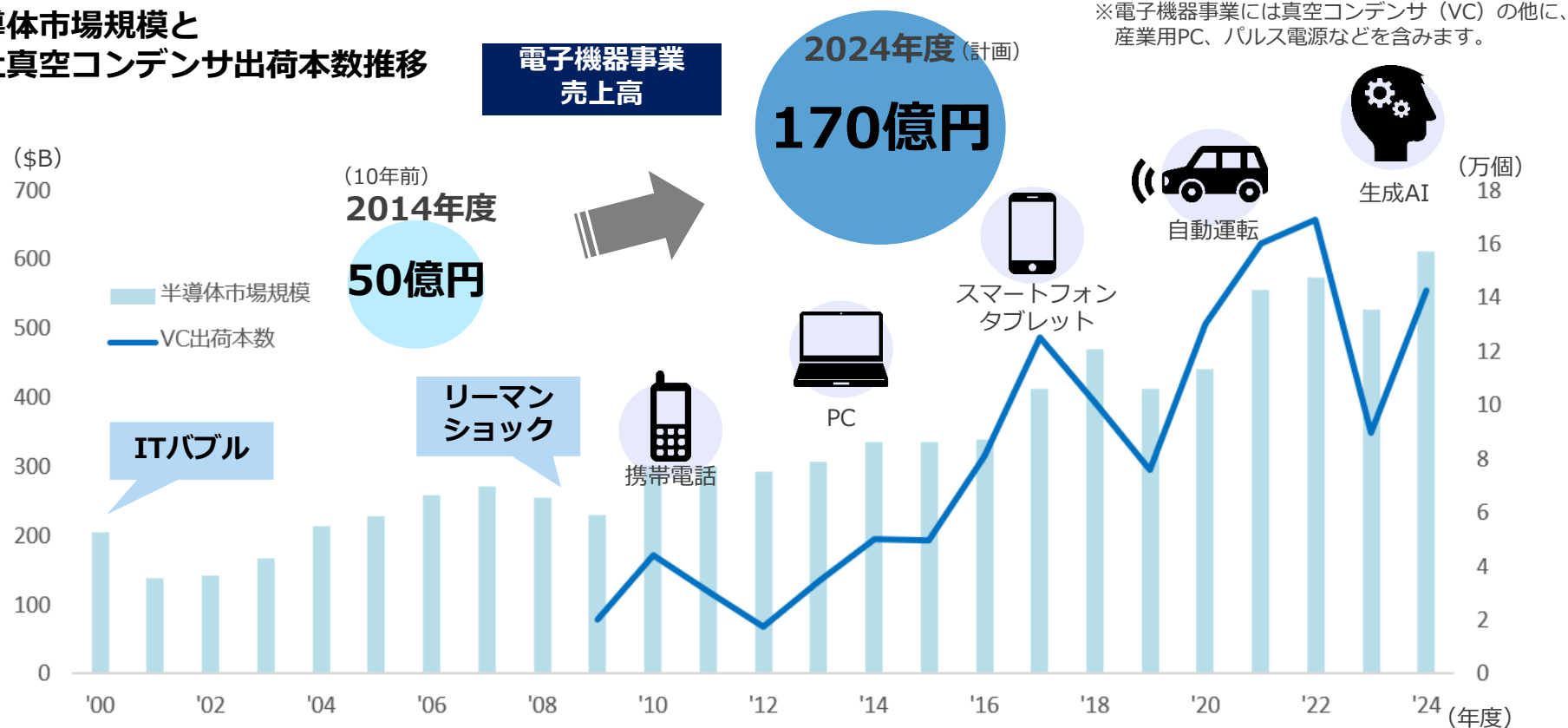
- **主なお客様：**

半導体製造装置メーカー（国内・海外）
電源メーカー（国内・海外）

- 真空遮断器で長年蓄積してきた真空技術を活かし、**1994年より量産開始。**
国内唯一のメーカーとして、
世界No.1を目指す

2. 当社の強み 半導体関連事業【市場規模・売上規模】

半導体市場規模と 当社真空コンデンサ出荷本数推移



（出典：世界半導体市場統計[WSTS]）

2. 当社の強み 今後の成長ドライバーまとめ

①海外事業（電力インフラ事業）

⇒北米、欧州、インド市場における成長

②カーボンニュートラルの追い風（電力インフラ事業）

⇒送配電網整備、再エネ事業の需要増

③電子機器事業（産業電子モビリティ事業）

⇒半導体製造装置向けにユニークな部品を供給

市況変動のブレに強い
フィールドエンジニアリング事業が利益を下支え



インド現地法人
変圧器製造



秋田県三種町
八竜風力発電所



半導体製造装置向け
真空コンデンサ

MEIDEN

Quality connecting the next

注意事項

本資料に記述されている業績ならびに将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含みます。

そのため、実際の業績は当社の予想とは異なる可能性があることをご承知おきください。